

製品仕様書

A_調達物品	測定器及び計測ソフト ① 測定器(データロガー) 2台 ② 測定ボックス 1台 ③ 静的計測ソフトウェアアップグレード(RS制御) 1式
B_想定機種	① 測定器(データロガー) T-ZACCS9 TS-963 (株式会社東京測器研究所) ② 測定ボックス T-ZACCS BOX EX-50H (株式会社東京測器研究所) ③ 静的計測ソフトウェアアップグレード TDS-7130v2(RS制御)(株式会社東京測器研究所) ※①から③に掲げる想定機種以外の製品を納入物品として申請する場合は、入札公告中の一般競争入札参加申込兼競争入札参加資格確認申請書の提出前に同等品証明願(様式任意)を提出して、Eの調達担当者から同等品承認を得ること。
C_機器仕様	<u>(機器①)想定機種の技術仕様と同程度の性能及び必要機能を有すること。</u> 技術仕様については以下のURLを参照 https://www.tml.jp/documents/catalog/instrument/DataLogger_TS-960_TS-963.pdf 【必要機能】 ・下記の既存試験機と接続し問題なく動作すること。 島津製作所の製品: 自動加力装置 サーボパルサ EHF-JV300/200kN-300-040 オートグラフ制御装置AG-250kNI 万能試験機X型制御装置(特型)CCM-2000kNI 万能試験機X型制御装置 UH-I-F1000kN ・搭載点数(最大測定可能点数): 30点(最大1000点、スイッチボックス併用時)以上であること ・測定モード: ひずみ、直流電圧、熱電対、白金測温抵抗体を有していること ・測定範囲: ひずみ 最大$\pm 640000 \times 10^{-6}$であること 直流電圧 最大$\pm 64V(1/100)$であること ・測定速度(30ch/1000ch): 0.1秒/0.1秒(スイッチボックス併用時)以上であること ・拡張チャンネル数: 100CH使用可能であること ・独立した複数のインターバル・コンパレータ測定が可能: 10系統のインターバル、コンパレータ計測可能であること ・数種類の自動測定: インターバル、コンパレータ、アラーム、サンプリング、シーケンス測定可能であること ・液晶パネル: 9インチTFT液晶ディスプレイ以上であること ・モニター表示: 5テーブル/4フレーム表示可能であること ・データ保存/設定ファイル保存: 内蔵メモリ/外部記録(SDカード)に保存可能であること ・演算機能: 四則演算・三角関数・ロゼット関数・一般関数等の演算処理可能であること ・インターフェース: USB/RS-232C/LAN搭載であること <u>(機器②)想定機種の技術仕様と同程度の性能及び必要機能を有すること。</u> 技術仕様については以下のURLを参照 https://www.tml.jp/documents/instrument/EX-50H.pdf 【必要機能】 ・機器①と接続可能であること ・1台で50点計測可能であること ・50点を最速0.1秒で計測可能であること ・コネクタ・端子の両方接続可能であること ・ひずみ、直流電圧、熱電対、白金測温抵抗体が測定可能であること <u>(機器③)想定機種の技術仕様と同程度の性能及び必要機能を有すること。</u> 技術仕様については以下のURLを参照 https://www.tml.jp/digital-catalog/tml_2025_2026/#page=469 注: URLは総合カタログである。特注品のため、外部制御に関する部分は記載されていない。 RS232Cでの外部制御について別添の仕様書を参照 【必要機能】 ・自動加力装置 サーボパルサ EHF-JV300/200kN-300-040(島津製作所の製品)と連動(外部制御)させる事が可能であること ・機器①と接続し、問題なく操作できること ・Windows10/11 に対応していること

D_その他	・購入後1年間のメーカー保証が附属していること。 ・機器設置に必要な据え付け、運送費用等の一切の費用を含めること。 ・機器の搬入設置、据付(機器の接続)、試験調整及び取扱説明等を実施するものとし、その詳細については担当者の指示によるものとする。 ・入札金額には、上記の費用を全て含むものとする。
E_担当者	【熊本県立大学】 TEL:096-383-2929 調達担当者:環境共生学部 教授 李 麗(内線781) <MAIL:lili@pu-kumamoto.ac.jp> 准教授 南部 恭広(内線784) <MAIL:nambu-y@pu-kumamoto.ac.jp> 入札担当者:事務局総務課財務班 参事 本多 卓也(内線274) <MAIL:zaimu@pu-kumamoto.ac.jp>
納入期限	令和7年(2025年)12月19日(金)